

お知らせ

10月11日～20日 全国地域安全運動を実施します

全国地域安全運動は、防犯協会をはじめとする民間防犯協力組織、自治体、関係機関団体、地域住民及び警察が連携して、地域安全活動を強力に推進することで、規範意識の向上と地域の絆の醸成を図り、「まちの安全・安心の実現」のために実施するものです。

市では、期間中、町田警察署・南大沢警察署や関係機関と連携し、各種の防犯イベントを実施します。

この機会に、地域の見守り活動への参加や、自宅の防犯設備の見直し

など、安全・安心のまちづくりにご協力下さい。

☎市民生活安全課 ☎724・4003

貸し出します 自動体外式除細動器(AED)

AEDは、突然の心室細動(重症不整脈の一種)の際、早期の使用で救命の確率を高めることができる医療機器です。イベントの際などに貸し出します。

☎市民が参加するスポーツ競技等のイベントを開催する町内会・自治会、その他市内で活動する団体

貸出期間 最長で貸出日を含む1週間(6泊7日)

※催し期間中、一定の有資格者(AEDの操作を含む普通救命講習会等の修了者、医師、看護師、保健師、救急救命

士のいずれか)を配置していることが条件です(原則としてAEDの設置施設で開催するイベントには貸し出し不可)。

貸出希望期間の2か月前～7日前に、貸出申込書(保健総務課[市庁舎7階]で配布、町田市ホームページでダウンロードも可)と有資格者の資格証の写しを直接または郵送で保健総務課へ。

※貸出期間の予約は、電話で受け付けます。

※AEDの受け渡しは、保健総務課と各市民センターで行っていますので、申込時に希望の受け渡し場所をお伝え下さい。

☎保健総務課 ☎724・4241

高齢者インフルエンザ 予防接種費用助成制度

接種してから効果が現れるまで2週間程度かかります。12月中旬までに接種を終えることが望ましいとされています。接種回数は1回です。

☎市内在住の65歳以上の方
※60歳以上65歳未満で、心臓・じん臓・呼吸器の機能に日常生活が極度に制限される程度の障がいのある方、及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障がいのある方も対象です。

☎10月9日(火)～2019年1月31日(木)

☎場 町田・八王子・日野・多摩・稲城市の契約医療機関

※町田市ホームページ等でご確認いただくか、お問い合わせ下さい。

☎自己負担額 2500円

※生活保護受給者、中国残留邦人等の支援受給者は無料です。接種の際は、必ず「生活保護受給証明書」「中国残留邦人等の支援給付受給証明書」をお持ち下さい。

※非課税世帯は有料です。

【指定介護老人福祉施設等に入所している町田市民の方の接種費用を助成します】

特定の施設に入所し、町田・八王子・日野・多摩・稲城市の契約医療機関以外の医師による接種を受ける場合、費用の全額または一部を1人1回助成します(接種の前に申請が必要)。

詳細は、町田市ホームページをご覧ください。

☎同予防接種対象の方で、市内・市外の指定介護老人福祉施設、介護老人保健施設、指定介護療養型医療施設のいずれかに入所している方

☎助成限度額 2500円

※生活保護受給者、中国残留邦人等の支援受給者は5100円です。

☎保健予防課 ☎724・4239

コミュニティ助成事業

(一財)自治総合センターの2018年度コミュニティ助成事業による宝くじの助成金を受け、町田市町内会・自治会連合会が、各町内会のイベントで使用する発電機やトランシーバー等を購入しました。

この事業は、コミュニティ活動の促進と健全な発展を図るとともに、宝くじの社会貢献広報を目的としています。

☎市民協働推進課 ☎724・4358

2017年度決算 国民健康保険の財政状況をお知らせします

☎保険年金課 ☎724・4027

【2017年度の赤字補てん額は17億円】

国民健康保険事業会計(国保会計)は、被保険者の医療にかかる給付である保険給付費等の歳出を、保険税と国・都の補助金などの歳入で賄い運営する、独立採算が原則です。しかし、毎年度歳入不足が生じ、一般会計からの繰入金で赤字を補てんする厳しい財政状況が続いています。

2017年度は、保険税率の改定により被保険者1人あたりの保険税収入額は増加しましたが、1人あたりの保険給付費も増加したことから、一般会計からの繰入金による赤字補てん額は17億円となりました。

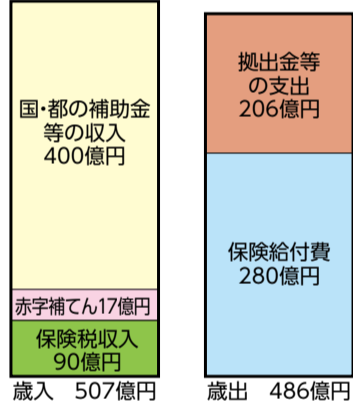
保険給付費が増加する理由には、被保険者の高齢化や糖尿病等の生活習慣病の増加、医療技術の高度化などがあります。また、医療機関へのかかり方(同じ疾患で同

時期に複数の医療機関を受診するなど)により医療費がかさむこともあります。

【赤字額の削減に向けた取り組み】

赤字額の計画的・段階的な削減に向けて、「第4期町田市国民健康保険事業財政改革計画」に基づく保険税率の見直しを行うとともに、保険給付の適正化、医療費の適正化、保険税の徴収の適正な実施を推進していきます。

2017年度国民健康保険事業会計の決算状況



みんなでつくる 未来の場 ^{かたろ}10 ☎企画政策課 ☎724・2103

ご存じですか? 公共施設のこと

「ぷらっとDeli(デリ)」をはじめます

市では、公共施設の老朽化や厳しい財政状況を見通し、必要な公共サービスを将来にわたって維持していくため、公共施設の再編に向けた取り組みを進めています。

6月に策定した「みんなで描こうより良いかたち 町田市公共施設再編計画」の推進にあたっては、公共施設の現状や再編について、できるだけ多くの方々に知っていただき、興味・関心を持っていただくことが重要です。そこで「ぷらっとDeli」と名付けた活動を行っていきます。

「ぷらっとDeli」とは、市民の皆さんが集まる各種説明会やイベン

トなどいろいろな場面で、1～2分程度公共施設の再編について宣伝する活動です。

まだまだ認知度の低い「公共施設の再編」。この活動を通じて一人でも多くの方に知っていただくことを目指しています。



「ぷらっとDeli」で公共施設の再編について話を聞いた方は、ぜひ、職場やお友達との話題にして下さいね。

公共施設の未来を一緒に考えていきましょう。

☎ご意見は企画政策課(☎mcity3270@city.machida.tokyo.jp)で受け付けています。

2019年度 町田市私立幼稚園等 園児募集

☎保育・幼稚園課 ☎724・2138

詳細は各私立幼稚園等へお問い合わせ下さい。子ども・子育て支援新制度移行園の詳細は、まちだ子育てサイトをご覧ください。

名称	新制度移行園	所在地	連絡先
相原		相原町4445-3	☎782・2104
桜美林		常盤町3613-3	☎797・0796
小川		小川1-18-1	☎795・1134
開進	◎	本町田3350-24	☎725・7851
カナリヤ	◎	山崎町2088-1	☎791・2290
きそ		木曾東1-27-26	☎722・5144
慶松		鶴川1-5-2	☎708・8787
高ヶ坂	◎	高ヶ坂5-6-19	☎728・0321
子どもの森	◎	常盤町3031-2	☎797・7631
境川		木曾東3-16-17	☎791・3680
幼保連携型認定こども園さふらん	◎	本町田2441	☎791・0036
正和	◎	山崎町2261-1	☎791・2746
たちはな		高ヶ坂6-29-1	☎726・4976
玉川学園幼稚園		玉川学園6-1-1	☎739・8623
玉川中央	◎	玉川学園2-3-27	☎725・8446
第一富士		成瀬7-10-19	☎723・4055
つくし野天使		つくし野2-18-4	☎795・5127
鶴川シオン	◎	大蔵町2216	☎735・3136
鶴川幼稚園鶴川女子短期大学附属		三輪町122-12	☎044・988・4074
鶴川平和台	○	能ヶ谷6-41-1	☎735・4918
鶴川若竹		野津町1303	☎735・5210
鶴間	○	南町田2-12-1	☎795・1450
成瀬台	○	成瀬台2-2-12	☎726・9123
原町田	○	原町田3-9-16	☎722・2454
光	◎	金森3-41-1	☎796・1912
藤の台		金井町3040-2	☎725・5472
町田こぼと		本町田2904	☎723・1494
町田こひつじ		高ヶ坂2-37-24	☎723・3687
幼保連携型認定こども園 町田自然幼稚園	◎	忠生2-7-5	☎791・0015
町田すみれ		小山町4365-1	☎773・1151
町田ひまわり	○	金森1-8-26	☎726・1207
町田文化		旭町1-17	☎726・1008
南ヶ丘	○	小川6-2-1	☎795・0057
山ゆり	○	本町田3450	☎723・2474
夢の森		三輪町1051-2	☎044・988・7811
和光鶴川		真光寺町1271-1	☎735・2291
町田サレジオ		小山ヶ丘4-6-2	☎775・3120

◎認定こども園 ○幼稚園(2018年度時点)